ボーリング柱状図

調　　査　　名　一般県道川北七塚線調査設計業務委託（交付金）

事 業 ・ 工 事 名

ボーリングNo.	5	2	3	2	2	7	6	7	0	0	1

シートNo.　1

ボーリング名	BH-1	調査位置	庄原市濁川町川西		北　緯	34° 53’ 13.5750″
発注機関	広島県北部建設事務所庄原支所	調査期間	平成28年12月22日～平成28年12月27日		東　経	132° 57’ 55.7170″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者
孔口標高	TP 237.18m	角度	180° 上 90° 下 0° 90°	方向	312北 0° 270 90° 西 東 180° 南	地盤勾配 60° 水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	6.00m	使用機種	試錐機	東邦地下工機D1－B	ハンマー落下用具	半自動型
			エンジン	ヤンマーNFD１３	ポンプ	東邦地下工機BG3-C

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名及び結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
1					礫混じり粘土質砂	黒褐			砂分優勢で粘土分を混入する。 φ20～40mm程度の角礫を混入する。		12/27 無し													
2	237.18	2.70	2.70																					
3					流紋岩	暗黒			流紋岩 2.7mから礫状～短柱状コアとして採取 割れ目は、水平性と高角度があり、褐色に酸化している。 5.0mより柱状コアとして採取される。 最大コア長40cmでRQDは、20～60% 岩質は硬質である。															
4																								
5																								
6	237.18	3.30	6.00																					12/27
7																								
8																								
9																								
10																								
11																								